

平成21年度 仕事と生活の両立支援プログラム実施状況報告

～次世代育成支援のための大田区特定事業主行動計画～

平成22年8月

大 田 区

1 目的

「仕事と生活の両立支援プログラム」について、平成21年度の実施状況を取りまとめ、平成22年5月に策定した「仕事と生活の両立支援プログラム（～次世代育成支援のための大田区特定事業主行動計画（後期計画）～）」における着実な実施に役立てるため、報告するものです。

2 取組み状況

(1) プログラムの周知

区ホームページ及びグループウェアに掲載することにより周知を図りました。

(2) 各種制度の周知

母性保護、育児休業、介護休暇、休暇、超過勤務の制限などの各種制度をまとめた「サービス等の手引き」をグループウェアに掲載することにより周知を図りました。

(3) 配置等に関する配慮

職員の育児・介護等に配慮した配置管理を行っています。

また、昇任選考の実施時に一時保育を実施しています。（平成21年度の実績は申込3件、児童4人）

(4) 健康管理等における取組み

産業医による超過勤務労働者（月の超過勤務が80時間を超える者）への面接指導を平成21年10月から実施しています。

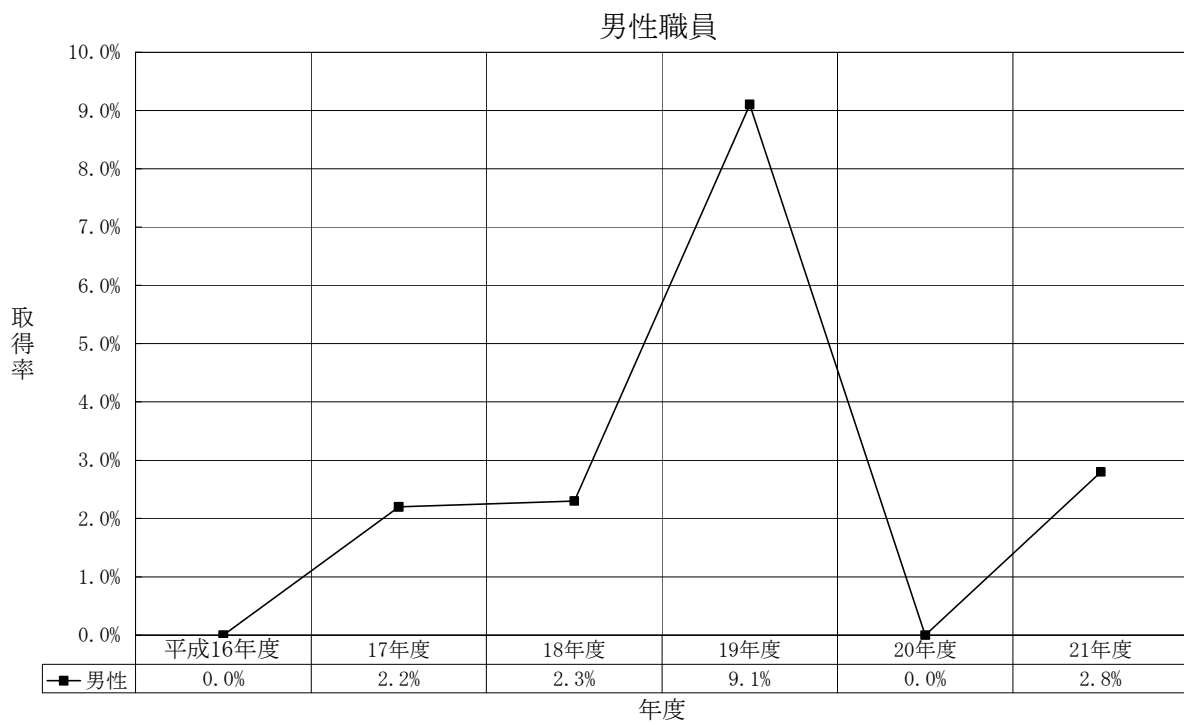
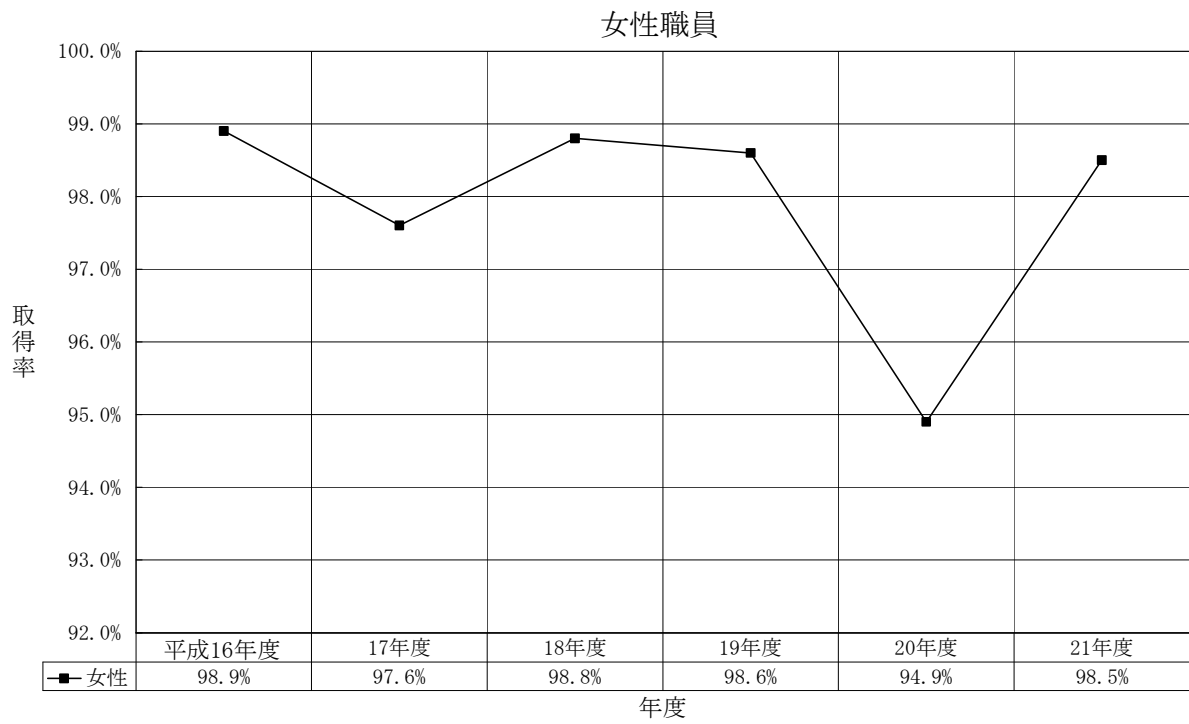
3 取得状況等

(1) 出産、育児に関する休暇等取得状況（平成21年度）

休暇等の種類	女性	男性	合計
育児休業 (取得率)	66名 (98.5%)	1名 (2.8%)	67名 (65.0%)
育児短時間勤務	3名	0名	3名
部分休業	19名	0名	19名
育児時間	19名	0名	19名
子の看護のための休暇	132名	127名	259名
出産支援休暇		36名	36名
男性職員が、子の出生時に5日間以上の連続休暇を取得		3名	3名

※ 育児時間、子の看護のための休暇、出産支援休暇は平成21年の状況です。

(2) 育児休業の取得率の推移 (男女別)



(3) 介護に関する休暇等取得状況（平成 21 年度）

休暇等の種類	女性	男性	合計
介護休暇	13 名	5 名	18 名

(4) 年次有給休暇の取得状況（平成 21 年）

休暇等の種類	取得日数
年次有給休暇	16.3 日

(5) 健康診断等の受診状況（平成 21 年度）

内 容	受診率	備考
健康診断	89.2%	
人間ドック	7.5%	人間ドックを受診し、健康診断を受診しなかった者
合 計	96.7%	